



## 認定便り 2017年2月号



まだまだ寒い日が続きますが、立春もすぐです。早く暖かくなると良いですね。

さて、当院では年間 50 症例以上の人工肛門造設術を行っています。そこで今回は人工肛門（ストーマ）についてお話しします。

Q. そもそも人工肛門って何？

A. 本来、便が出る出口（肛門）とは別に、手術でご自身の腸をお腹から出して造った便の出口のことを言います。『人工』と名前が付きますが、機械を体に付けるわけではありません。

Q. どうして人工肛門を造るの？

A. 消化器の病気で、腫瘍や強い炎症で便が通りにくくなった場合や手術後に腸の傷が治るまで便を通したくない場合に造ります。

Q. どうやって管理するの？

A. 人工肛門から出る便は、自分の意志で我慢したり出したりすることはできません。そのためお腹に専用の袋を貼ります。袋は時々貼り換え、袋の中に溜まった便は1日に数回トイレで捨てます。

Q. スポーツや仕事はできるの？

A. できます！仕事やスポーツの種類によっては制限が必要な場合もあるので手術を受けた病院で相談してください。手術を受ける前の生活とほぼ変わらない生活が送れます

人工肛門（ストーマ）に関するご相談のある方は、外科外来の窓口にお尋ね下さい。

ストーマ外来  
毎週木曜日 9時～16時まで予約制

皮膚・排泄ケア認定看護師：櫻井 亜沙子